

博士課程

2020

授業科目〈シラバス〉

沖縄県立芸術大学大学院
芸術文化学研究科

授業科目〈シラバス〉について

この「2020 授業科目〈シラバス〉」は、令和2年度に大学院芸術文化科学研究科で開講される（一部休講科目を含む。）授業科目について、各担当教員から提出された授業科目〈シラバス〉をまとめたものです。履修計画や年間の学習計画を立てる際に利用してください。

なお、履修案内については、別冊「履修便覧」に記載しています。

1. 集中講義科目については、単位数・学期欄の（）内に表記されています。
2. 担当教員名欄には、科目の指導担当教員全員の氏名が記載されています。
3. 担当教員名欄の（客）は客員教授を、（非）は非常勤講師を表します。
4. 履修上の留意点には、履修の条件や注意事項のほかに、履修にあたり心掛けるべき点、学生への要望等が記載されています。

大学院芸術文化学研究科開設授業科目一覧表

科目コード	科目名	単位	学期	履修年次	授業区分	ページ
90112	芸術表現総合比較研究Ⅰ	2	通年	1・2	演習	1
90113	芸術表現総合比較研究Ⅱ	2	通年	2・3	演習	2
90228	比較美学研究A	2	後期	1・2	講義	3
90229	比較美学研究B	2	前期(集中講義)	1・2	講義	4
90230	比較芸術学特殊研究A	2	前期	1・2	講義	5
90231	比較芸術学特殊研究B	2	後期(集中講義)	1・2	講義	6
90242	日本芸術批評史研究A	2	前期	1・2	講義	7
90243	日本芸術批評史研究B	2	後期(集中講義)	1・2	講義	8
90244	東洋芸術批評史研究A	2	前期	1・2	講義	9
90245	東洋芸術批評史研究B	2	前期(集中講義)	1・2	講義	10
90234	西洋芸術批評史研究A	2	後期	1・2	講義	11
90235	西洋芸術批評史研究B	2	前期(集中講義)	1・2	講義	12
90216	民族工芸論研究	4	通年	1・2	講義	13
90217	映像論研究	2	前期(集中講義)	1・2	講義	14
90246	日本芸術文化学研究A	2	前期	1・2	講義	15
90247	日本芸術文化学研究B	2	後期	1・2	講義	16
90248	民族芸術文化学研究A	2	前期	1・2	講義	17
90249	民族芸術文化学研究B	2	後期	1・2	講義	18
90251	東洋芸術文化学研究A	2	前期	1・2	講義	19
90252	東洋芸術文化学研究B	2	後期	1・2	講義	20
90250	民族芸術学特論	2	後期(集中講義)	1・2	講義	21
90253	比較民俗学研究A	2	前期	1・2	講義	22
90254	比較民俗学研究B	2	後期	1・2	講義	24
90238	東洋工芸史研究	4	通年	1・2	講義	26
90220	西洋音楽史研究	4	通年	1・2	講義	27
90221	日本音楽史研究	4	通年	1・2	講義	28
90223	民族音楽学研究	4	通年	1・2	講義	29
90224	琉球音楽論研究	4	通年	1・2	講義	30
90225	民族舞踊学研究	4	通年	1・2	講義	31
90226	民俗芸能論研究	4	通年	1・2	講義	32
90227	琉球楽劇論研究	4	通年	1・2	講義	33
90239	楽曲分析研究	2	後期	1・2	講義	34
90240	アートマネジメント研究	2	通年	1・2	演習	35
90241	芸術学研究	2	通年	1・2	講義	36

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
90231	比較芸術学特殊研究B (偶数年度開講)	2単位 後期 (集中)	1・2	講義	樫木 野衣 (非)

■テーマ 芸術の臨界点

■授業の概要

20世紀の諸芸術が残した成果を前提に、21世紀の芸術のあり方について広く考察する。
文化芸術を取り巻く情勢を勘案して内容を一部変更する可能性あり。

■到達目標

- ・21世紀に入り大きく変容しつつある芸術の状況に適応できる柔軟な思考能力を、従来の専門性にとらわれず柔軟に養う。

■授業計画・方法

映像や図画資料を活用してできるだけ具体的に考える材料を提供する。

- 1 はじめに
- 2 戦争と美術 (基礎編)
- 3 戦争と美術 (分析)
- 4 戦争と美術 (読解)
- 5 戦争と美術 (総括)
- 6 震災と美術 (基礎編)
- 7 震災と美術 (分析)
- 8 震災と美術 (読解)
- 9 震災と美術 (総括)
- 10 五輪と美術 (基礎編)
- 11 五輪と美術 (分析)
- 12 五輪と美術 (読解)
- 13 五輪と美術 (総括)
- 14 今後の展望
- 15 試験 (レポートの執筆) と講義のまとめ

■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

- ・本講義は上記に示した通り大きく分けて三つのテーマを持っている。
講義に臨むにあたっては事前に各自が関連すると考える書籍を読んで関心を高めておくこと。

■成績評価の方法・基準

□方法 レポート (50%)、平常点 (40%)、講義に取り組む姿勢 (10%)

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

芸術文化学研究所 (博士課程) の学生には、専門家としての独創的かつ学術的な達成を求める。

■教科書・参考文献 (資料) 等

□教科書 特定の教科書は使用しない。

□参考文献 講義の中で随時示す。